

2018年 平和統一南北共同祈禱主日 祈禱文

愛の神様！

同じ天の下、同じ領土に暮らす南北のクリスチャンたちが、今年も光復節を迎えていることを感謝いたします。祖国の光復節は毎年めぐってきますが、私たちはその感動を享受できずにいます。73年もの間、分断され続けたまま葛藤をかかえつつ、全き愛を実践できずにいることを告白いたします。

歴史の神様！

私たちは2018年のこの光復節を新しい希望を持って迎えます。今まで私たちの民族が経験してきた分断と戦争、敵対と対決の年月は過ぎ去り、平和と繁栄の虹が、漢拏(ハンラ)山から白頭(ペクトゥ)山までかけられる姿を見据えます。歴史の主管者であられる神様が、この地に平和と統一と繁栄の新しい歴史が開かれますようにお導きください。

平和の神様！

分断と葛藤の代名詞であった板門店で、歴史的な南北の首脳の再会と会談が実現し、板門店宣言が採択されたことにより、ついに南北は和解の道を歩むことになりました。しかし分断の壁と戦争の種は未だに残っております。民族の生存権を脅かし共同の発展を妨げる、分断の障壁と戦争の温床をきれいになくし、韓半島の恒久的な平和ならびに東北アジアと世界の平和と安全の礎石とならしめてくださいますように。

希望の神様！

私たちがより大いなる夢を描くことを望みます。5000年の民族史を誇っていた私たちの民族が、70余年もの間、南北に分かたれて暮らしています。私たちの民族がこれ以上、分断の不幸と苦痛を強要されるわけにはいきません。いまより後、新しい歴史的な分水嶺において、私たちの生が歴史的な転換点を迎えることができますようにお導きください。互いの心を開き、和解と統一へとつながる統一と繁栄の新しい歴史をお与えください。

創造の神様！

信仰の目で見るとき、分裂と対決の象徴であった板門店が、平和と統一と繁栄の始点として存在しています。いまこそ、そのところで結ばれた平和宣言が大きく花を咲かせ、すべての人びとが望んできた平和と統一の実がたわわに実るようにお導きください。南北そして海外のすべてのクリスチャンが、韓半島の平和と統一、繁栄のために力を尽くすことができますように、力と知恵と勇気を与えてくださり、全世界のクリスチャンが積極的に支持して歩むことができるようにお働きください。

主イエス・キリストの御名によってお祈りいたします、アーメン。

2018年8月

韓国基督教教会協議会・朝鮮基督教連盟 中央委員会